

様式第1号（第5条関係）

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

令和元年 10月 29日

和泉市長 あて

団体名 泉州信太山盆踊り保存会

代表者名 西 田 由 紀 夫

所在地

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業
2. 事業の概要 盆踊りの普及・振興を図り、相互の親睦交流、盆踊りの担い手育成のため盆踊り講座の開催と伝承文化である泉州信太山盆踊りへの支援活動をおこなう。
3. 事業費総額 700,000 円
(うち、対象経費 700,000 円)
4. 交付希望額 350,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団体概要調書

フリガナ	センシュウシノダヤマボンオド ホゾンカイ		
団体名	泉州信太山盆踊り保存会		
団体の目的	この会は、地域の伝承文化である泉州信太山盆踊りを保存していくと共に、地域の伝承文化を伝え、普及・振興を図る。また、地域の親睦交流の場づくりも構築し、地域の発展をめざすことを目的とする。		
市内事務所の所在地			
	電 話		FAX
フリガナ	ニシダ ユキオ		
代表者氏名	西 田 由 紀 夫		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電 話
	フリガナ	モリ ナオキ	
	森 尚 樹		FAX
設 立 年 月	年 月	主な活動地域	和泉市内
会報等の発行	有 (回発行) ・ 無	会員数	50 人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	(1) 泉州信太山盆踊り保存の事業 (2) 泉州信太山盆踊り普及の事業 (3) 地域の親睦交流の場づくり事業 (4) 泉州信太山盆踊りの支援事業 他		
主な活動の実績	和泉市内のイベントへの出演、地元・信太山盆踊りの支援、自衛隊信太山駐屯地 納涼大会の支援、盆踊り講座の開催、幼保・小学校への盆踊り指導、他		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

<p>申込事業の名称</p>	<p>伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業</p>
<p>事業の必要性 *別紙添付可</p>	<p>（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 地域（幸・王子）は、少子高齢化が進み、若年層の流出や新たな住民の流入などにより、地域全体のつながりや絆・支え合いの希薄化が進んでいます。また、市営住宅の建て替えや施設のあり方など新たなまちづくりも地域で議論されており、地域の伝承文化の継承として信太山盆踊りもまちづくりとひとづくりの一端を担っていければと考えています。</p> <p>（申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果）団体・参加者・地域全体のメリット等 長年に亘り、地域に伝えられ、大事に守られてきた泉州信太山盆踊りを通して、地域の伝承を伝えると共に、世代間の交流と地域連携を図り、地域のコミュニティの活性化や地域の絆を深めることをめざします。子どもたちにおいては盆踊りの歴史や地域の方々の思いを伝え、郷土愛や地域への誇りを育んでいきます。</p> <p>また、信太山盆踊りを地域の宝として次世代に伝え、府の無形民俗文化財などをめざして魅力あるまちづくりの一環にしていきます。</p>
<p>事業内容 *別紙添付可</p>	<p>（主な対象者） 和泉市民、地域の高齢者～子ども 参加予定者 30人～50人</p> <p>（事業実施期間） 2020年4月～2021年3月</p> <p>（事業実施場所） 和泉市内</p> <p>（問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） ○市民向け盆踊り講座の実施 ○子ども向け盆踊り講座の実施 ○伝承文化の語り部活動 ○信太山盆踊りの支援（太鼓、三味線、音頭、囃子等） ○小学校・保育園への出前講座</p>

	時期 (月)	内容
事業スケジュール	4月	盆踊り講座（市民向け・子ども）・語り部活動
	5月	盆踊り講座（市民向け・子ども）・語り部活動
	6月	盆踊り講座（市民向け・子ども）・語り部活動
	7月	盆踊り講座（市民向け・子ども）・語り部活動
	8月	保・幼・小への盆踊り出前講座
		盆踊り講座（市民向け一般・子ども）
		保・幼・小への盆踊り出前講座
		信太山盆踊りへの支援活動
	9月	盆踊り講座（市民向け・子ども）
	10月	盆踊り講座（市民向け・子ども）
	11月	盆踊り講座（市民向け・子ども）
	12月	盆踊り講座（市民向け・子ども）
	1月	盆踊り講座（市民向け・子ども）
2月	盆踊り講座（市民向け・子ども）	
3月	盆踊り講座（市民向け・子ども）	

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称：伝承文化「泉州信太山盆踊り」保存・普及・交流事業

1. 【収入】

（単位：円）

項目	金額	積算根拠
支援金	350,000円	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	0円	
自主財源	350,000円	会費収入
合計	700,000円	

2. 【支出】

（単位：円）

費目	金額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	450,000円	講師謝礼費 30,000円×15回
消耗品費	162,000円	太鼓バチ代 3,000円×50本 用紙・印・事務用品等（12,000円）
食料費	38,000円	講師食事代（1講座講師3～4名・一人あたり900円）
使用料及び賃借料	50,000円	会場借り上げ 10,000円×5回
備品費(対象経費)		
備品費(対象外経費)		
合計	700,000円	
対象経費	700,000円	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

講座回数の縮小・会場の変更等

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。